



1 ホッケー少年男子決勝で岐阜に3-2で勝利し、8年ぶりの優勝を果たした岩手。両手を突き上げ喜んだ=5日、滋賀県米原市・OPSホッケースタジアム
(岩手日報2025年10月6日付)

2 卓球少年男子、県勢初の準優勝に輝き、満面の笑みで賞状とメダルを手にする。左から高橋久遠選手、渡邊峻選手(主将)、池田皓翔選手(いずれも専大北上高)
2025年10月2日 滋賀県野洲市総合体育館

3 男子Bスクラッチ 準優勝し、前回の3位に続いて表彰台に立つた高橋藍斗(盛岡農高)=京都府向日市・京都向日町競輪場
(岩手日報2025年9月25日付)

岩手日報社の許諾を得て転載しています



Contents

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025	2
理事長あいさつ	14
岩手県スポーツ協会表彰	15
スポ協プレゼント～今注目の選手たち～	17
アクティビティレポート	18
賛助会員・寄付者名簿	19

スポーツKL





岩手日報2025年(令和7年)10月7日付



岩手日報社の許諾を得て転載しています

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
2025



許可番号 わ輝滋実委第 88-1_R7 号

岩手日報2025年(令和7年)10月6日付



岩手日報2025年(令和7年)9月30日付



岩手日報2025年(令和7年)10月6日付



岩手日報2025年(令和7年)10月8日付



岩手日報2025年(令和7年)10月2日付

冬季大会

◆スケート競技会・アイスホッケー競技会

群馬県渋川市 岡山県岡山市・倉敷市
令和7年1月26日(日)～2月5日(水)
本県選手団／44名

◆スキー競技会

秋田県鹿角市
令和7年2月13日(木)～16日(日)
本県選手団／66名

本大会

滋賀県(15市5町)※京都府、大阪府、兵庫県を含む
〔会期前①〕令和7年9月6日(土)～15日(月)
〔会期前②〕令和7年9月21日(日)～25日(木)
〔本会期〕令和7年9月28日(日)～10月8日(水)
本県選手団／454名

大会成績

◆男女総合成績(天皇杯)

779.0点(競技得点+参加点400点)41位
(78回大会704.0点 43位、特別国体808.5点 33位)
【天皇杯得点を獲得した競技
17競技(78回大会 18競技、特別国体 17競技)】
※冬季終了時点14位(105.0点)

◆女子総合成績(皇后杯)

461.5点(競技得点+参加点350点)43位
(78回大会474.0点 38位、特別国体508.0点 35位)
【皇后杯得点を獲得した競技
8競技(78回大会 11競技、特別国体 7競技)】
※冬季終了時点19位(34.0点)



岩手日報2025年(令和7年)10月2日付



Athlete Voice

入賞者の声

▶質問内容

- Q1. 国スポ(障スポ)での結果を振り返り、今のお気持ちをお聞かせください。
- Q2. 今大会に向けて、日々の練習や生活で特に重要視してきたことを教えてください。(技術、体力、メンタル、ゲン担ぎ、ルーティーン、チームでの決め事など何でも可)
- Q3. 今大会の競技(試合)で一番良かった点、逆に悔しかった点を教えてください。また、滋賀の地で印象に残ったことを教えてください。
- Q4. 憧れや目標にしている選手や人物、チームがあれば、理由も合わせて教えてください。
- Q5. 今後のチームや自身の目標を教えてください。
- Q6. 未来ある岩手県の子どもたちへ伝えたいことがあればお書きください。
- Q7. 何でもご自由にお書きください

たきもとかんた 滝本寛汰 選手

ホッケー競技 少年男子

- A1. 中学生の時と同じメンバーで、再度優勝することができて嬉しかったです。すべての試合が決勝戦レベルで、すごくハードな試合が続きましたが、チームで励まし合うことで最後まで走りきることができました。
- A2. 練習では、時にSO(シュートアウト戦)とPC(ペナルティーコーナー)のセットプレーを中心に力を入れてきました。試合前のウォーミングアップから、メンバー3名を中心に声出しをしています。また、伝統の「しこふみ声出し」で緊張をなくしています。
- A3. 今大会で一番良かった点は、初戦でインターハイ優勝校にリベンジを果たすことができたことです。逆に悔しかった点は、失点することが多く焦りに繋がったことです。また滋賀の地で印象に残っていることは、メンバー全員で片道4kmの琵琶湖までランニングしたことです。
- A4. 憧れのチームは、岐阜県の社会人チームの岐阜朝日クラブです。理由は、コーチの小沢諒さんが所属していて、チーム力の良さと攻撃パターンがたくさんあり、MFにボールが入ってもボールロストすることではなく、安定しているからです。また、PCでの得点力が高く、全国でも上位だからです。
- A5. 今後は12月に開催される全国高等学校選抜ホッケー大会での優勝を目指しています。インターハイは準優勝だったので、今度こそ沼宮内高校単独で優勝できるように頑張っていきたいです。また、大学でもホッケーを続けるので、高校では選ばれなかった世代間日本代表に選出されるように頑張りたいです。
- A6. 岩手はホッケーが強く、環境も良いので楽しむことを忘れずにやってほしいと思います。また、全国大会で勝つためには、走りきる力やフィジカルが必要とされるのでトレーニングを頑張ってほしいと思いました。



わたなべ 渡邊 嶺 選手

卓球競技 少年男子

- A1. 決勝に進出しましたが優勝出来ず、悔しい思いもありますが、卓球競技において岩手県勢史上初の成績を残す事ができたことに対しての嬉しい気持ちの方が大きいです。
- A2. コーチ陣に言われていた一球目のサーブにおいて回転やコース取りの配分については三人とも意識してやっていました。三年生がチーム戦を戦うのは最後だったので今まで応援して下さった方々に感謝を忘れずに一戦一戦戦うことを皆で決めていました。
- A3. 試合に出場する選手がトレーナーさんの力も借りてしっかりと準備し、ベンチが伸び伸びとプレーできる雰囲気づくりができたことが良かったです。悔しかったのは優勝できなかったことが一番です。
- 滋賀の地で感じたことは琵琶湖が想像以上に大きかったです。
- A4. 卓球の中国チームです。個人戦では負けることもあります、団体戦には国を上げて挑み、いつの世代でも世界一を取り続けている所です。
- A5. 専修大学北上高等学校の目標はインターハイで団体戦ベスト4を目標にしています。これまでの最高成績はベスト8なので先輩たちの壁を超える事を目標にしています。個人としては中央大学に進学して競技を続けていくので、学生日本チャンピオンを目指し、岩手県に恩返しできるようにしたいです。
- A6. 今回銀メダルを獲得した3人とも小・中学の時には全国大会でメダルはもちろん、ランキングにも入ったことがありませんでした。しかし、コツコツと小・中学生時代にも努力は積み重ねておりました。高校に進学しても努力を継続した結果、今回のように全国の表彰台に立つことができました。ただ、その努力は自分一人で出来たことではなく、監督・コーチ・家族のおかげであることを忘れてはならないと思います。
- A7. 岩手県の皆様、応援ありがとうございました。



よし だ しゅん ご
吉田俊吾 選手

カヌー競技
成年男子 カナディアンシングル500m
成年男子 カナディアンシングル200m



- A1. 望んでいた結果ではなかったが、どちらも3位になることができ少しでも岩手県に貢献できたのは良かったと思ってます。
- A2. 国体はレース数が少ないため、一本で自分の全力を出し切れるよう練習から試合を意識して行いました。
- A3. 200mの決勝は練習であれば中止するほど風が強かったがなんとか自分の漕ぎができたことが良かったです。
- 500m決勝で前半冷静になりすぎて攻めたレースができなかったのが悔しい点です。
- A4. 種目は違いますがメジャーリーガーの菊池雄星選手を尊敬しています。探究心が強く、さらにKOHという施設を作った子供たちの未来のために活動していることが素直にすごいなと感じています。

A5. 来年のアジア選手権でメダル獲得することです。

A6. 私は、中学まで野球をやっていた経験もあり、野球のスイングのように漕ぐであったり、棒高跳びのイメージで（やったことないですが笑）パドルをしならせる感じといった他の競技や動作から連想させて日々考えながら練習しています。今ではYouTubeやInstagram等でたくさんの人が情報発信しているため、自分の競技でトップクラスの人はもちろん他競技で活躍している選手の練習や考え方から学べることがたくさんあると思います。

A7. もっともっと活躍できるよう頑張ります。



たかはしあつく
高橋汰紅 選手

陸上競技
少年男子A 5000m競歩

- A1. インターハイでは4位という結果で、国スポーツでは絶対にメダルを取るという気持ちでレースに挑みました。無事に達成できて、とても嬉しいです。
- A2. 日々の練習では、朝練では走って、放課後は競歩の練習をするなど、バランスよく長い距離を踏むことを心掛けていました。生活面では食生活に気を使ったりなどいろいろ工夫をしてきました。
- A3. 一番良かった点は、レース展開を冷静に判断して、最後まで粘り切って3位でゴールできたことです。
- ・悔しかった点は2位と6秒離されてしまったことです。もう少し持

久力がつていれば結果が変わっていたと思います。

・レース中にトラックから彦根城が見えたのが印象的でした。

A4. 元日本代表で競歩で活躍した高橋英輝先生（現 久慈高校教員）が憧れます。男子10000m競歩の世界記録を出したレースにとても心惹かれました。

A5. 今後は大学へ進学し競歩を継続する予定です。大学でもいい活躍ができるように、冬季練習に励みます。まずは、全日本インカレでいい結果を残せるように頑張ります。

A6. 自分に厳しく練習に励めば、必ずいい結果が得られると思うので頑張ってください。

A7. 先日（11/8）に5000mWの日本高校記録が、同学年の兵庫の選手によって塗り替えられました。

自分も彼に負けないように頑張っていきたいと思います。



なかやことこ
中屋琴子 選手

ハンドボール競技 少年女子

- A1. 今回の国スポーツでは、初戦を勝利し2018年福井国体以来の5位入賞できたことはとても嬉しく思っています。しかし、準々決勝で敗れてしまったのはとても悔しかったです。
- A2. チームメイトとのコミュニケーションを大事にしてきました。選抜チームなので、より完成度の高いコンビネーションにしてくために、選手同士のコミュニケーションをたくさんとることを心がけていました。
- A3. 初戦はシュートのミスが多かったですが、自分たちのリズムで試合を進めることができました。しかし、強豪チームとの対戦となると、少しのミスで流れが大きく変わることもありました。準々決勝

の香川県戦では、終盤に1点差まで追いついたのですが、ミスで再び離されました。とても悔しかったです。印象に残ったことは、地元の小学生たちが元気よく声を合わせて『いわてー!!』と応援してくれたことです。たくさんのパワーをもらいました。

A4. 熊本ビューストピンディーズの谷藤悠選手です。不來方高校の出身で、高校時代ユース日本代表にも選出されました。素早いフェイントや力強いシュートにあこがれています。

A5. 大学でも競歩を続けるので、さらに技術を向上させて全国で活躍できる選手になりたいと思います。

A6. 一生懸命トレーニングをして、たくさんの経験を積んで、全国で羽ばたいてください！



ちばあかね
千葉朱夏 選手

フェンシング競技 成年女子

- A1. 3人のチームワークが発揮できたと実感した良い試合だったと思います。
- A2. 私は社会人ということもあり、学生に比べて練習する時間の確保が難しい中、練習がある際は、試合形式の練習を中心に行なっていました。また、チームメイトが普段から一緒に練習しているわけではないので、試合前日などに翌日対戦する相手の攻略方法や誰をどの選手に当てるかなどチーム内でよく話し合うことを心がけました。
- A3. どのチームよりもベンチを盛り上げ、チーム全体の雰囲気を良くできたことだと思います。チームの雰囲気づくりは団体戦をする上で、個々の技術と同じくらい重要だと考えるからです。悔しかった点

としては、あと1試合勝てばチーム勝利できたところを勝ちきれなかったことです。滋賀とはあまり関係ありませんが、岩手県成年男女で入賞できたこと、東北予選を通過した成年女子の東北3県が全て入賞したことがとても良い思い出です。

A4. オリンピックに出場した大学の先輩方には憧れます。選手として試合で結果を出すだけでなく、フェンシングを広めるための活動やサポートも積極的に行っており、選手としてだけでなく、人としても尊敬できるところがあると感じるからです。

A5. チームメイトは毎年変わるとだと思いますが、毎年安定して入賞できるチームづくりに貢献できたらと思います。

A6. 結果につなげるためには、沢山の経験が必要だと思うので、些細なことでも挑戦し、失敗しても諦めずに最後まで頑張ってください！

A7. 日頃よりサポートしてくださっている関係者の皆様に、この場を借りて感謝申し上げます。今後も、様々な形で岩手県に貢献していきたいと思います！

第79回国民スポーツ大会入賞者一覧

※印：スーパーキッズ修了生

順位	競 技	種 別	種 目	入 賞 者 (氏名・所属)
1位	スケート	成年男子	スピード500m	松井 大和(株式会社シリウス)
	スケート	成年男子	スピード1000m	松津 秀太(株式会社シリウス E H C)
	スケート	成年男子	スピード1500m	松津 秀太(株式会社シリウス E H C)
	スキー	成年男子A	スペシャルジャンプ	小林 龍尚(土屋ホームスキーパーク) ※
2位	ホッケー	少年男子		福士 紘平(沼宮内高等学校(教))
				府金 永悟、鶴 駿(南昌みらい高等学校)
				滝本 寛汰、佐々木 大輝、澤屋敷 仁良、佐藤 優也
				下田 侑樹※、佐々木 玲緒、引木 昇太、藤原 悠真
				早坂 四九斗、畠中 涼太、花澤 宙(沼宮内高等学校)
	自転車	男子B	スクラッチ	高橋 藍斗(盛岡農業高等学校)
3位	卓球	少年男子		野田 春輔(専修大学北上高等学校(教)) 渡邊 嶺、池田 翔、高橋 久遠(専修大学北上高等学校)
	陸上	少年男子A	5000m競歩	高橋 太紅(黒沢尻工業高等学校)
4位	陸上	少年男子B	3000m	小原 健太郎(花巻東高等学校)
	カヌー	成年男子	カナディアンシングル200m	吉田 俊吾(自衛隊体育学校)
	カヌー	成年男子	カナディアンシングル500m	吉田 俊吾(自衛隊体育学校)
	スケート	成年女子	スピード500m	三浦 陽(八戸学院大学) ※
5位	スケート	成年女子	スピード2000mリレー	三浦 陽(八戸学院大学) ※、星野 帆乃華(盛岡農業高等学校(教)) ※ 沢野 心想(日本体育大学)、立花 姫星々(日本体育大学) ※
	陸上	少年男子共通	800m	菊池 晴太(盛岡第四高等学校) ※
	ホッケー	少年女子		田村 保(南昌みらい高等学校(教))
				小野 みらい、葛城 双葉、大村 祈乃、田村 優奈、横田 祐奈
	弓道	少年男子	近的	小沢 花月、田村 莉奈、葛城 ひなた、芳田 來夢、武田 雪花
				上澤 小夏、福士 結衣、横田 玲奈(南昌みらい高等学校)
				千田 晃(黒沢尻工業高等学校(教)) 岩渕 悠輝(一関工業高等学校)、波柴 智也(福岡高等学校) 藤村 翔一朗(黒沢尻工業高等学校)
6位	スキー	成年男子B	スペシャルジャンプ	永井 健弘(盛岡市役所)
	スキー	成年男子B	コンバインド	永井 健弘(盛岡市役所)
	陸上	少年女子A	2000m障害	鈴木 紗矢(花巻東高等学校)
	水泳	成年男子	100m背泳ぎ	吉田 修一朗(中京大学)
	ホッケー	成年女子		瀧澤 璃菜(岩手町役場) 畠中 菜々美(立教大学)、小沢 朱莉(東京農業大学)
				岩館 韶希(株式会社 三田商店)、浮中 紗香(株式会社サンメディカル)
				福士 真菜(立命館大学)、佐藤 瑞帆、田中 彩樹(グラクソ・スミスクライン)
				遠藤 風蘭(高惣建設株式会社)、高橋 亜未(SWS 東日本株式会社)
				千葉 夢希(ユニクロ 銀座店)、小沢 美友那(小邦内装)
				岩館 優希(岩手町役場)、岩館 都希(駿河台大学)
	ボクシング	少年男子	ミドル級	鳥谷部 侑希(黒沢尻工業高等学校)
	レスリング	成年男子	グレコローマン77kg級	伊藤 慎人(育英大学)
	レスリング	少年男子	グレコローマン92kg級	小川 大陽(宮古商工高等学校)
	ウェイトリフティング	成年男子	67kg級クリーン&ジャーク	千葉 健介(大田区役所)
	ウェイトリフティング	成年男子	+109kg級トータル	佐藤 新乃介(水沢工業高等学校(教))
	ハンドボール	少年女子		大沢 勝(南昌みらい高等学校(教))
				廣田 来未、吉田 希愛、成田 莉咲、中野 紗希、立花 真唯
				中屋 琴子、早川 采花※、岡根 希、熊谷 真南、鈴木 雪菜
				藤井 菜緒(南昌みらい高等学校)、柳原 かほり(盛岡第三高等学校)

順位	競 技	種 別	種 目	入 賞 者 (氏名・所属)
5位	ソフトボール	成年男子		西尾 光明(学校法人大釜学園大釜幼稚園保育園(職)) 大日向 巧(東和中学校(教))、大坂 優介(日本郵便株式会社水沢郵便局) 泉澤 直樹(東日本旅客鉄道株式会社)、道源 康太(北上市役所) 櫻田 亮介(一関市役所)、岩木 宏弥(姉体小学校(教)) 吉田 匠(公益財団法人岩手県予防医学協会)、服部 唯人(北上市立南小学校(教)) 鈴木 比呂(全農東北エネルギー株式会社岩手支店) 木村 優希(NOK株式会社)、向井 健太朗(一関市役所) 田上 渉星(中京学院大学)
6位	スキー	成年男子A	コンバインド	三ヶ田 泰良(JR盛岡スキークラブ)
	スキー	成年男子A	クロスカントリー	大堰 徳(早稲田大学)
	スキー	成年男子B	スペシャルジャンプ	柴草 陽祐(盛岡農業高等学校(職))
	スキー	成年男子B	コンバインド	柴草 陽祐(盛岡農業高等学校(職))
	スキー	女子	クロスカントリー4×5kmリレー	大堰 喜代、小山田 眞花、釜石 知奈(盛岡南高等学校) 西館 陽里(奥中山中学校)※
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級クリーン&ジャーク	柳田 邇登(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級トータル	柳田 邇登(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級クリーン&ジャーク	川村 邦輝(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級スナッチ	佐藤 新介(水沢工業高等学校(教))
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級クリーン&ジャーク	佐藤 新介(水沢工業高等学校(教))
7位	フェンシング	成年男子	サーブル	小岩 聖那(株式会社コーエン)、福田 悠雅(中央大学)※ 阿部 大雅(日本大学)
	フェンシング	成年女子	フルーレ	千葉 朱夏(岩手県農林水産部流通課) 日向 涼葉(東北文化学園大学)、千葉 穂波(法政大学)
	弓道	少年女子	遠的	柴田 大一(宮古水産高等学校(教)) 福士 萌乃果(南昌みらい高等学校)、藤野 未織(千厩高等学校) 阿部 日鞠(盛岡第一高等学校)
	スケート	少年男子	スピード2000mリレー	植津 宏斗※、大崎 莉輝(盛岡工業高校) 武田 大飛、松本 倫太郎(盛岡農業高校)
	スキー	少年男子	クロスカントリー4×10kmリレー	内記 孝宗、古館 諒誠、地蔵堂 伊織(盛岡南高等学校) 古館 拓(栗石中学校)
	スキー	成年男子B	コンバインド	永井 陽一(八幡平市立安代中学校(教))
	ウエイトリフティング	少年男子	73kg級 スナッチ	柳田 邇登(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級 スナッチ	川村 邦輝(盛岡工業高等学校)
8位	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級 トータル	川村 邦輝(盛岡工業高等学校)
	自転車	男子A	スクラッチ	伊藤 大地(キオクシア岩手株式会社)
	弓道	少年男子	遠的	千田 晃(黒沢尻工業高等学校(教)) 岩渕 悠輝(一関工業高等学校)、波柴 智也(福岡高等学校) 藤村 翔一朗(黒沢尻工業高等学校)
	スキー	成年男子B	ジャイアントスラローム	宮本 慎矢(株式会社三田商店)
	スキー	成年男子C	クロスカントリー	若松 翔(盛岡農業高等学校(職))
	ウエイトリフティング	少年男子	81kg級クリーン&ジャーク	中野 透真(久慈翔北高等学校)
9位	ウエイトリフティング	少年男子	81kg級トータル	中野 透真(久慈翔北高等学校)
	馬術	少年	ダービー	船橋 慶歌(盛岡農業高等学校)
	アーチェリー	成年女子		角 清一(盛岡工業高等学校(教))
				川原 詩夕※、吉田 光里(近畿大学)
				川渕 真弓(K.M.Lアカデミーアーチェリークラブ岩手)

国スポ オフショット











第24回全国障害者スポーツ大会 「わたSHIGA輝く障スボ2025」

概要

滋賀県内(彦根市、愛荘町、東近江市、近江八幡市、湖南市、栗原市、野洲市、守山市、甲賀市、草津市、大津市、高島市、長浜市)
令和7年10月25日(土)~27日(月) 本県選手団/107名

成績一覧

団体競技

◆ソフトボール競技(知的・男女混合)

1回戦 岩手県 0-1 広島県

◆バレーボール競技(知的・女子)

1回戦 岩手県 0-2 鹿児島県

交流戦 岩手県 0-2 愛媛県

◆フットソフトボール競技(知的・男女混合)

1回戦 岩手県 10-11 静岡県

交流戦 岩手県 10-21 和歌山県

個人競技

選手団別記録一覧参照

※岩手県選手団…金メダル:10個

銀メダル7個 銅メダル7個



個人競技 選手団別記録一覧

選手氏名	障害区分	年齢区分	競技名	種目名	順位
下館 重仁	27	少年	陸上競技	100m	4
下館 重仁	27	少年	陸上競技	走幅跳	1
下館 重仁	27	少年	陸上競技	4×100mリレー	6
佐々木 龍斗	27	少年	陸上競技	200m	7
佐々木 龍斗	27	少年	陸上競技	100m	6
佐々木 龍斗	27	少年	陸上競技	4×100mリレー	6
白石 朋毅	16	1部	陸上競技	50m	7
白石 朋毅	16	1部	陸上競技	ビーンバッグ投	3
米沢 悠花	27	少年	陸上競技	100m	6
米沢 悠花	27	少年	陸上競技	200m	7
米沢 悠花	27	少年	陸上競技	4×100mリレー	6
高橋 結	26	1部	陸上競技	800m	1
高橋 結	26	1部	陸上競技	1500m	1
野村 宏昭	24	1部	陸上競技	砲丸投	1
野村 宏昭	24	1部	陸上競技	ソフトボール投	記録なし
菅原 太聖	27	少年	陸上競技	100m	6
菅原 太聖	27	少年	陸上競技	200m	7
福島 零音	27	少年	陸上競技	100m	7
福島 零音	27	少年	陸上競技	200m	7
福島 零音	27	少年	陸上競技	4×100mリレー	6
及川 一枝	25	2部	陸上競技	50m	2
及川 一枝	25	2部	陸上競技	立幅跳	1
佐々木 愛加	22	1部	陸上競技	100m	2
佐々木 愛加	22	1部	陸上競技	ジャベリックスロー	2
佐々木 基樹	24	2部	水泳	25m自由形	1
佐々木 基樹	24	2部	水泳	25mバタフライ	1
水本 結空	25	1部	水泳	25m自由形	1
小瀧 陽斗	26	少年	水泳	50mバタフライ	5
小瀧 陽斗	26	少年	水泳	25mバタフライ	4
四日市 喜丞	26	少年	水泳	50m自由形	6
四日市 喜丞	26	少年	水泳	50m平泳ぎ	4
前端 諭	04	—	アーチェリー	リカーブ30mダブルラウンド	棄権
佐々木 愛武	13	1部	卓球	一般卓球	2
宇部 千寿子	15	2部	卓球	STT	3
菅原 直哉	18	青年	卓球	一般卓球	3
木村 祐海	18	少年	卓球	一般卓球	2
大下 拓将	19	少年	卓球	一般卓球	3
畠山 誠二	19	壮年	卓球	一般卓球	3
及川 晃	02	—	フライングディスク	アキュラシーディスリート・セブン	3
及川 晃	02	—	フライングディスク	ディスタンス メンズ・スタンディング	1
山口 拳申	02	—	フライングディスク	アキュラシーディスリート・ファイブ	2
山口 拳申	02	—	フライングディスク	ディスタンス メンズ・スタンディング	7
佐藤 瞬太	02	—	フライングディスク	アキュラシーディスリート・ファイブ	5
佐藤 瞬太	02	—	フライングディスク	ディスタンス メンズ・スタンディング	5
坂本 実紗樹	02	—	フライングディスク	アキュラシーディスリート・ファイブ	7
坂本 実紗樹	02	—	フライングディスク	ディスタンス レディース・スタンディング	3
小野寺 裕輝	01	青年	ボウリング	ボウリング	2
村松 光多	09	1部	ボッチャ	ボッチャ	1
遠藤 豊	10	1部	ボッチャ	ボッチャ	1

Athlete Voice 入賞者の声

► 質問內容

- Q1. わたしSHIGA輝く障スポでの結果を振り返り、今のお気持ちをお聞かせください。

Q2. 今大会に向けて、日々の練習や生活で特に重要視してきたことを教えてください。(技術、体力、メンタル、ゲン担ぎ、ルーティーン、チームでの決め事など何でも可)

Q3. 今大会の競技(試合)で一番良かった点、逆に悔しかった点を教えてください。また、滋賀の地で印象に残ったことを教えてください。

Q4. 憧れや目標にしている選手や人物、チームがあれば、理由も合わせて教えてください。

Q5. 今後のチームや自身の目標を教えてください。

Q6. 未来ある岩手県の子どもたちへ伝えたいことがあればお書きください。

Q7. 何でもご自由にお書きください

たかはし ゆい 高橋 結 選手 陸上競技 800m 1500m

- A1.** 800m、1500m共に優勝することができました。特に1500mでは、目標としていた大会新記録を更新することができて大きな達成感を感じることができました。

A2. 普段は放課後の部活動で練習していますが、休みの日は部活動が無いため、自主練習に取り組んでいます。自分でメニューを考えたり、先生にアドバイスをもらったりしながら基礎体力の向上やスピード持久力の強化を意識して練習しました。

A3. 良かった点は、設定したタイムを守り、レースを展開することができました。一方で、終始先頭で走るレースだったためペースコントロールへの課題が見つかりました。今後の練習では課題を意識して練習に取り組みたいです。滋賀では、彦根城が見える競技場の雰囲気が良く気持ちよく走ることができました。

やまぐちけんしん 山口拳申 選手 フライングディスク アキュラシー ディスリート・ファイブ ディスタンス メンズ・スタンディング



- A1.** ・初めて挑戦したけど、銀メダルが取れてやってよかったと思います。

・自分の体の動かし方で、得意なことや不得意なところがあることがわかった。

A2. ・チームで決めた、勝つためにルール上、大事なところを何回も練習した。

A3. ・良かったこと：競技の中で一番大事なスローイングがてきて、メダルが取れたこと。

えんどう ゆたか 遠藤 豊選手 ボッチャ

- A1.** ボッチャ競技で岩手県として初めて金メダルを獲得できました。前回大会にも出場させていただきましたが、惜しくも銀メダルという悔しい結果となっただけに、今大会の結果は大変嬉しいです。

A2. ボッチャ競技は座位の選手と立位の選手がペアを組んで戦うため、ペア戦は個人戦と違い、2人の連携が欠かせません。日々の練習はペアでの練習をしました。練習で大切にしてきたことは、できないことを責めたりしないことです。練習を重ねていけば、できないことができるようになります。しかし、練習しても障害の状態上、できないことがあります。そのような時、できないことを責めず、お互いにできること、できないことを確認し、どうやったら勝利に結びつくのか考えながら練習に取り組みました。

A3. 試合で一番良かったことは、自分が得意な距離では自分が置きたいところにボールを投げることができたことです。逆に悔しい点は、自分の得意な距離より少し離れてしまうと、狙い通りに投球できなかったことです。印象に残ったことは、ボッチャ競技の表彰式がスローライントボックス上で行われましたが、ボックス中央で金メダルを渡された際に、チームスタッフや会場の方々から祝福を受け、優勝した実感が湧いたことです。

A4. 目標にしている選手は、日本代表選手でもある江崎駿選手で

4. 憧れの選手は、東京2025デフリンピック陸上競技日本代表の中村美月選手です。中村選手に少しでも近づきたいと思いますし、その記録を超えるように頑張ります。

5. 来年は高校生活最後の年となります。県高校総体では決勝進出を目指したいですし、青森での全障スポに出場できたら、800m、1500m両方で大会新記録を更新したいです。さらに、4年後のデフリンピックでは日本代表として出場し、メダル獲得を目指します。

6. 私は聴覚に障がいがありますが、障がいのあるなしは競技には関係ありません。目標をもち、努力を続ければ誰もが輝くことができると思います。

7. 障がいのあるなしに関わらず、多様な人たちがスポーツを楽しんだり、競技に打ち込める環境がこれからも整ってほしいと思います。





- ・滋賀の印象：琵琶湖を見れたことと、近江牛を食べたこと。
- A4. ・特になし
- A5. ・フライングディスクを続けて頑張りたい。
- A6. ・フライングディスクは、運動が苦手な人でもできるスポーツだと思うので、みんなでやりましょう。

す。障がいの特性上、パワーがない選手ですが、精度の高い投球技術で世界と戦っています。世界で戦う江崎選手の姿を見て、パワーがなくとも投球精度の高さがあれば世界で戦えるのだと希望が持てたことが理由です。

A5. 来年1月にボッチャ選手権大会に出場します。目標はシード権を獲得できる4位以上です。厳しい戦いが待っていますが、挑戦者として最後まで食らいついて勝利を目指したいと思います。

A6. 障がいを持つとできないことに目が向いてしまいます。それは仕方がないことです。しかし、さまざまな情報技術の手を借りることで、寝たきりの人が絵を描いたり、作曲したりといったことができるようになりました。障がいがあってできないから諦めるのではなく、どうやったらできるのか考えるようにしてほしいと思います。

A7. 障がいがある方がスポーツに取り組むといつても、自力で支援者や道具を用意できる方でないと続けられていないのが現状です。岩手県の場合だと移動の支援も含めた支援が必要になります。支援体制が整わない方で障がいがある方が気軽にスポーツに取り組むことができません。障がいがある方がやりたい時にスポーツに取り組める環境がもっと整ってほしいと切に願っています。





理事長あいさつ

公益財団法人 岩手県スポーツ協会
副会長兼理事長 谷 藤 節 雄

今回は次の3点を話題として皆さんと共に考え、今後の活動の参考にできればと思っています。

【第79回国民スポーツ大会での戦いから】

わた SHIGA 輝く国スポ 2025 では、団体 2 競技、個人 4 名が表彰台に立ちました。優勝したホッケー競技少年男子、準優勝した卓球競技少年男子の試合を観戦しましたので報告します。

ホッケー競技岩手のウォーミングアップは初戦から決勝まで、選手・スタッフ全員が声を出して、びっくりするほど盛り上がっていました。チームゲームで自分の気持ちを相手に伝えることは大切なことです。「自分は気持ちが入っている、精一杯頑張っている。」と心の中で思っていても相手には伝わらないこともあります。単純ですが、声に出てチームメイトに伝えることも大切だと思います。選手同士も選手とスタッフも同じ、試合に向けての戦備、盛り上げ方がとても参考になりました。

卓球競技では、ミスしてしまった時の選手・監督の表情が印象的でした。岩手チームはミスしてしまった時、試合している選手も他の選手・監督も全くの無表情でした。攻めに出てポイントしたときには大きな声を出し喜びを全身で表現していましたが、ゲーム中、一瞬でも失敗したという表情を見ることはありませんでした。失敗したことよりも、すぐさま次の行動（作戦）を考えているのだと思います。素晴らしい精神力を備え、悔やんでいる暇はない、堂々とした一流の戦い方を感じました。そういうえば、大谷選手の「失敗したなあ」という顔も見たことがないと思いました、通ずる点があるのでしょうか？応援マナーも勉強になりました。得点＝喜びではなく、台の端（エッジ）にかすって得点できた場合には、相手に手を挙げて一礼。応援団も同じ表情、スポーツマンシップの精神も再確認できました。

【中高生の特別活動の活動率】

本県では、中学生の部活動加入率 100% の時代が長く続

きました。全員加入のルールがあり、部活動を通して活力のある学校生活がつくりあげられてきました。現在は、国の施策により部活動が生徒の自主的・自発的な参加によりことなり、活動の場を地域に求める生徒も多くなってきました。中高の学校部活動が任意加入になって地域を含めどんな活動をしているのか？活動の状況を検証していく必要があります。

私達は、地域で活動の選択肢を確保し、スポーツ・文化芸術活動に取組む生徒を沢山育てる環境にしていかなければなりません。少子化が進み、加えて更に活動率が下がってしまっては競技人口の確保ができなくなってしまいます。

【競技団体の組織力向上】

先日ある方が来局し、相談を受けました。

自分は、転勤族で全国を異動してきた、スポーツが好きで今でもマスターズ大会に参加している。赴任した県で地元の競技団体に所属して協力したいと考えたが、なかなかそのきっかけがつかめずにきた。初めて声をかけてくれたのが岩手県の水泳連盟だった。転勤等の都合で岩手県に赴任した人材を活用できるよう県スポーツ協会で考えてくれないだろうか？そんな取組が出来たら素晴らしい、他の県にもないことである。というものでした。

岩手に異動してきて選手や審判、役員として活動したい方が各競技団体と結びつくよう県スポーツ協会としてもその方法を模索していきたいと考えています。各競技団体でもホームページ等でその受付窓口を開設するなど検討をお願いします。

【つぶやき 子供会活動でプロチームを応援】

今はどこにでも家族で出かけられる時代になって、PTA や子供会活動等への参加者確保に苦労されているという話を聞きます。一案としてプロチームのスポーツ観戦はいかがでしょうか？演出の素晴しさや一体感から、みんなが楽しいという感覚を味わってみては？選択肢としてご検討ください。



公益財団法人岩手県スポーツ協会

令和6年度後期【栄光賞】受賞者（個人）

全国大会の優勝者及び国際競技会において優秀な成績をあげた選手及びその指導者

【個人】27名

競技	区分	氏名	所属	対象大会	成績記録
陸上	選手	佐々木 琢磨	仙台大学（職員）	第2回世界デフ国別・地域別対抗陸上競技選手権大会	男子100m 優勝
				第21回日本デフ陸上競技選手権大会	男子200m 優勝
水泳	選手	平賀 大河	岩手県立盛岡聴覚支援学校（盛岡スポーツ協会SC）	第41回日本パラ水泳選手権大会	男子S15クラス 50m自由形 優勝
水泳	選手	村田 奈々	釜石市役所（イーハトーブSC）	第41回日本パラ水泳選手権大会	女子S21クラス 50m自由形 優勝 女子S21クラス 100m自由形 優勝
スキー	選手	阿部 友里香	（株）日立ソリューションズ	第27回全日本障害者クロスカントリースキー競技大会	立位女子LW6クラス 4.5kmフリー 優勝
スノーボード	選手	岩渕 麗楽	バートン	FISスノーボードワールドカップ2025 第4戦	女子ビッグエア 第2位
				2025FISフリースタイル&スノーボード世界選手権大会	スノーボード女子ビッグエア 第2位 スノーボード女子スロープスタイル 第3位
				第53回札幌オリンピック記念スキージャンプ競技大会	男子ノーマルヒル 個人 優勝
スキー	選手	小林 潤志郎	Wynn.	第96回宮様スキー大会国際競技会	ジャンプ男子ラージヒル 優勝
スキー	選手	小林 龍尚	（株）土屋ホーム	第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会	スペシャルジャンプ成年男子A 優勝
スキー	選手	小林 陵侑	TEAM ROY	FISスキージャンプワールドカップ 第22戦	男子ラージヒル個人 優勝
				FISスキージャンプワールドカップ 第23戦	男子ラージヒル個人 優勝
				FISスキージャンプワールドカップ 第24戦	男子ラージヒル個人 優勝
スキー	選手	土屋 正恵	弘果スキー レーシングクラブ	第103回全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	女子10kmマススタートクラシカル 優勝 女子10kmパシュートフリー 優勝
				天皇杯 第103回全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	女子30kmクラシカル 優勝 女子15kmフリー 優勝
				令和6年度全国中学校体育大会 第62回全国中学校スキー大会 クロスカントリー競技	男子5kmクラシカル 優勝
体操	選手	南 一輝	エムズスポーツクラブ	第48回コトブス国際 種目別ワールドカップ 体操競技	種目別ゆか 第2位
スケート	選手	松井 大和	（株）シリウス	第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会	スピード成年男子500m 優勝
スケート	選手	松津 秀太	（株）シリウスEHC	第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会	スピード成年男子1500m 優勝 スピード成年男子1000m 優勝
				ISUワールドカップスピードスケート 第1戦 ISUワールドカップスピードスケート 第2戦	女子500m 優勝 女子500m 優勝
ウエイトリフティング	選手	佐藤 新乃介	法政大学	令和6年度文部科学大臣杯 第70回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会	男子+109kg級クリーン＆ジャーヴ競技 優勝 トータル 優勝
自転車	選手	中野 慎詞	チーム楽天Kドリームス 日本競輪選手会	2025トラックアジア選手権大会	男子チーム・スプリント 優勝 男子エリートケイリン 優勝 男子エリートスプリント 第2位
馬術	選手	菅原 権太郎	日本大学（職員）	第54回全日本総合馬術大会2024	内国産総合馬術選手権競技（桜豹号） 優勝
バドミントン	選手	千葉 すず	岩手県立前沢明峰支援学校	第10回日本障がい者バドミントン選手権大会	女子ダブルスID7クラス 優勝
スポーツクライミング	選手	畠山 直久	（株）あおばウォッチ サービス	2024年度パラクライミングジャパンシリーズ第2戦 日本選手権 秦野大会	男子AL1クラス 優勝
フェンシング	選手	菊地 心和	日本大学	フェンシングワールドカップ	女子サーブル団体 優勝
パワーリフティング	選手	佐藤 勝夫	MURAYAMA GYM	全日本ベンチプレス選手権大会[第26回クラシック部門]	マスターZV男子83kg級 優勝
カーリング	選手	瀬川 力	チーム佐藤 (岩手県カーリング協会)	第20回全農全国高等学校カーリング選手権大会	男子の部 優勝
				JOCジュニアオリンピックカップ 第33回日本ジュニアカーリング選手権大会	男子の部 優勝
カーリング	選手	瀬川 英伸	チーム中村 (岩手県カーリング協会)	第22回日本シニアカーリング選手権大会	男子の部 優勝
スポーツウエルネス 吹矢	選手	八重畠 佳子	いわて・いーはとーぶ支部	第13回全日本スポーツウエルネス吹矢選手権大会	女性6mクラス 優勝
体操	指導者	松村 俊輔	エムズスポーツクラブ	2025第48回コトブス国際種目別ワールドカップ	体操競技 種目別ゆか 第2位（南一輝選手）
弓道	指導者	佐藤 峻太	花巻市弓道会	令和6年度第43回全国高等学校弓道選抜大会	女子団体 優勝（花巻北高等学校弓道部）
スポーツウエルネス 吹矢	指導者	村里 洋子	いわて・いーはとーぶ支部	第13回全日本スポーツウエルネス吹矢選手権大会	女性6mクラス 優勝（八重畠佳子選手）

※所属は各大会記録時

令和6年度後期【栄光賞】受賞者（団体）

全国大会の優勝及び国際競技会において優秀な成績をあげた団体

[団体]

競技	区分	所属	氏名	対象大会	成績記録
バドミントン	選手	Team 1977 伊藤俊幸 藤原徳貴 高橋輝勝 及川耕平	小笠原亮 尾形工 多田信一	第25回全国社会人クラブ対抗 バドミントン選手権大会	成年男子団体 優勝
弓道	選手	岩手県立花巻北高等学校 女子弓道部 森鍵日葵 菊池葉月	吉田茉那 田頭璃子	令和6年度 第43回全国高等学校弓道選抜大会	女子団体 優勝



スポーツ振興くじ助成金助成事業について

日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成金の交付を受け、以下の事業を行っています。

●事業内容

- ①スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ情報の提供
広報誌「Sports いわて」の発行 ※95号より「体協いわて」から名称変更
- ②総合型地域スポーツクラブ活動助成
クラブアドバイザー等配置
岩手県スポーツ協会クラブアドバイザー配置事業

●事業概要

- ①本協会・加盟団体等の活動状況を知ってもらうため、広報誌「Sports いわて」を発行する。広報誌を通じて県内外に広く発信し、本協会の取り組みについての理解と支援・協力を図るとともに、スポーツ振興の一助とする。
- ②専門的な知識や豊富な実績を持つクラブアドバイザーが指導や助言を行うことで、県内の総合型クラブの創設及び育成の促進を図る。

●助成金交付額

令和6年度確定額

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 811,000 円 | ② 2,731,000 円 |
|-------------|---------------|

令和7年度決定額

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 1,111,000 円 | ② 4,424,000 円 |
|---------------|---------------|

●事業実施状況

- ①年2回合計3,500部を作成し、県内小中高等学校、スポーツ団体、スポーツ施設などに配布。(第95号:令和6年12月発行、第96号:令和7年3月発行) 令和7年度は第97号・第98号を発行予定。
- ②クラブアドバイザー1名を配置し、総合型クラブ等への指導・助言を実施。

県スポ協プレゼント ～今、注目の選手たち～ プロスノーボーダー 岩渕 麗楽さん

2025年6月23日、「県スポーツ協会表彰式」の授賞式に出席するため、プロスノーボーダーの岩渕麗楽さんが来盛。2024-2025シーズンを振り返っての想いや、4歳から始めたスノーボードの魅力、今後の目標などについて伺いました。

Profile

2001年12月14日生まれ、岩手県一関市出身。
4歳からスノーボードを始め、13歳でプロテストに合格。
2017年から日本代表強化指定選手に選出され、同年12月にビッグエアでワールドカップ初優勝。2018年平昌五輪、2022年北京五輪で入賞するほか、ワールドカップ、XGAMESなど数々の世界大会で優勝や上位入賞を果たしている。エアの高さが持ち味で、日本女子スノーボード界をけん引する存在。

2024-2025シーズンの主な大会成績

ワールドカップ ビッグエア (Kreischberg/オーストリア) 2位
ワールドカップ ビッグエア (Chur/スイス) 2位
世界選手権大会 ビッグエア (Engadin/スイス) 2位
世界選手権大会 スロープスタイル (Engadin/スイス) 3位
X GAMES ビッグエア (Aspen/アメリカ) 2位



いわぶち
岩渕 麗楽 選手

Q 岩渕さんにとって、2024-2025はどんなシーズンでしたか？

A 例年に比べて出場する大会の数が多く、本当に目まぐるしいスケジュールだったので、メンタルコントロールが大変でした。ずっとプレッシャーを感じたままの状態で、気の抜きどころもなかなか見つけられなくて。

Q ふだんはどんな方法で息抜きをしていますか？

A 本を読むのが好きなので、遠征のたびに違う本を持って行って読んだりしていますね。あとは、コーチとコミュニケーションをとりながら、大会へのプレッシャーや不安ときちんと向き合うことも大事。コーチや周りの方々には、スノーボードの技術的な面だけじゃなく、モチベーションの維持といったメンタル面でもサポートしていただけたので、ありがとうございました。

Q 4歳からスノーボードを始めて、20年近く経った今はプロとして活躍していますが、スノーボードの魅力はどこにあると思いますか？

A 子どもの頃から飛ぶことが好きで（笑）、スピードを出して肌で風を感じるのもすごい好きだったので、そういう「好きだな、楽しいな」と思うところは今も変わりません。一方で、成長するにつれて環境や競技生活のスタイルが変わり、今はより高い壁に挑戦し続けているので大変。でもそのぶん、達成感も比べものにならないくらい大きいなと思います。

Q 今後の目標や、重点的に頑張っていきたいことがあれば教えてください。

A やっぱり1番の大きな目標は、オリンピックでメダルを取ること。これまで4位でメダルを逃しているので、次のオリンピック（2026ミラノ）はメダルを持って帰りたいです。今はそれに向けて、自分の弱いところにプレッシャーを当てた練習方法に取り組んでいます。

普段の練習から本番と同じようなプレッシャーをかけ続けることで、本番でそれほどストレスなく自分との滑りに向き合えるかな、って。

Q 最後に、岩手の子どもたち、スポーツに取り組んでいる県民にメッセージを！

A スノーボードに限らず、スポーツにはいろんなジャンルや競技があって、いくつになっても楽しめるもの。目標を掲げてとことん打ち込むのもいいし、ライフスタイルの一環として、自分が楽しいと思えるペースで長く続けるのも素敵なことだと思います。私は今、世界中を遠征しながら競技に取り組んでいますが、どこにいても皆さんの応援が私の活力になっているので、さらに自分自身を追い込んで、その声援に応えられるような滑りを見せたい。次のオリンピックでは、綺麗な色のメダルを持って帰れるように頑張りたいと思います！



▶Activity Report

競技体験会

スポーツフェスティバル 2025



10月13日(月・祝)スポーツの日。今年度も岩手県および公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団主催で「スポーツフェスティバル 2025」が開催されました。その中に、各競技団体による『体験ブース』を設け、ジュニア世代に様々な競技を体験してもらいやすいスポーツに取り組むきっかけを掴んでもらおうと、岩手県スポーツ協会が取り組みを始めて2回目の開催となりました。

当日の県営運動公園には10,976名の来場者があり、その中で延べ3,026名にこの体験会にご参加いただき、スポーツの楽しさや魅力に触れてもらうことができました。

この他にも各競技団体では、トップ選手や講師・指導者を招いてスポーツ教室や体験会・練習会が開催されています。そのような取組みを今後も継続していただきながら、岩手県スポーツ協会としても岩手県や岩手県スポーツ振興事業団と連携し、スポーツ振興や競技者の底辺拡大を目指して行きたいと考えています。これからも子供たちをはじめ県民の皆さんのが様々なスポーツに触れる機会として、県内各地で行われる「競技体験会」等の情報提供をしていきたいと思います。

令和7年度(公財)岩手県スポーツ協会 賛助会員名簿

(公財) 岩手県スポーツ協会の活動に深いご理解を得て、多くの皆様にご加入いただきました。ここに御礼を申し上げますとともに、今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

(敬称省略) 令和7年11月末現在

特別會員

佐々木 一郎

岩手県商工会議所連合会

法人會員

团体

青山四丁目自治會
(一社)岩手県医師協會
岩手県信用金庫協會
(一社)岩手県薬剤師協會
(公財)岩手県予防医学協會
(一社)岩手県歯科醫師協會
岩手県中小企業團體中央聯合
岩手県商工會議會

企業所岡山新双サササP.O.岩重一ノイ山冷ノベ手機一ル工シ銀盛業ヨ

(株) Fair Sports Morioka A.T
 二葉運送(株)
加盟団体
 岩手県口一イソグ協会
 岩手県レ射撃協会連盟
 岩手県自転車競技連盟
 岩手県ボクシング協会連盟
 (一社)岩手県卓球協会
 (一社)岩手県バスケットボール協会
 (一財)岩手陸上競技協会
 岩手県剣道連盟
 (一社)岩手県ソフトボール協会
 (一社)岩手県ラグビーフットボール協会
 (公社)岩手県サッカーチャンピオンズリーグ
 (一財)花巻市スポーツ協会
 岩手県ゴルフ連盟
 岩手県柔道連盟

個人會員

吉小千櫻八熊千根白千佐和
雄誠彦昭勝男子潔美志悅男
吉光文一靜廣宏慶德
崎木橋脣川橋藤崎田原藤池
菅佐高鷹清高佐野久小伊菊
徳郎平彰司清一一之晴哉彦弘

章奏勝志治貴彦子次之一夫好
好正豊信寛範敏幸革
邊山原村戸坂葉城田橋野戸
渡舟小中宍横千内西高小川
明文行伸之和徳朗介雄夫子
昌義智正浩正敬光敬秀君し
木原葉田根葉木登

令和7年度(公財)岩手県スポーツ協会 寄附者名簿

(株) 力ガヤ建 設院
(特医) 千寿会三愛病 朗会
佐藤睦
岩手県農業協同組合中央会ス
(株) シリウ

(株)シリウス E H C
(株)ファイテツセ
(株)A C サカモト
伊藤昇

(同) フ ア 一 ム 中 村
(株)エヌティーコンサルタント
サンエスコンサルタント(株)
阿 部 伸

誰もが、スポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える社会に
ご支援ください !! 岩手のスポーツを



贊助会員募集

●会員の募集

(公財) 岩手県スポーツ協会は、『がんばれ！いわて』のスローガンを掲げ、岩手県のスポーツ振興事業を展開しながら、県民主体の民間団体としての自主性を高めるため、贊助会員制度を設けております。

21世紀のいわてのスポーツ振興の原動力として、スポーツを愛する皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

●会員の皆様には

①会員証を交付いたします。

また、継続会員の方には、5年継続後に感謝状を、10年後には贊助会員特別功労賞を授与します。

②広報誌「Sports いわて」や県スポ協ホームページに随時氏名・団体名を掲載いたします。

③広報誌「Sports いわて」や「スポ協要覧（隔年発行）」等の刊行物を送呈いたします。

④岩手県スポーツ協会の会議室・駐車場を利用することができます。

●会費（毎年度）

①個人会員	1口	5,000円
②法人会員	1口	10,000円
③特別会員	1口	100,000円

(①、②、③とも1口以上)

●募金の税制上の措置

◇法人の場合 法人税法に基づき、寄附金の全額を損金算入できます。

◇個人の場合 所得税法及び地方税法に基づき、2千円を超える金額を寄附された場合は、所得税及び住民税の寄附金の控除となります。

加入申込

加入申込に関するご連絡は、次にお願いいたします。

〒020-0133 盛岡市青山四丁目13-30 公益財団法人岩手県スポーツ協会

Tel 019-648-0400 Fax 019-648-1600 E-mail taikyo@iwate-sports.or.jp

①贊助会員募集趣意書 ②贊助会員申込書 等関係書類をお届けいたします。

岩手県ゴルフ連盟

事務局／盛岡市中央通1-9-16 盛岡グランドホテルアネックス1F ☎ 019-622-8250

安比高原ゴルフクラブ
一関カントリークラブ
岩手ゴルフ俱楽部
岩手沼宮内カントリークラブ
江刺カントリー俱楽部
きたかみカントリークラブ
北上市民ゴルフ場
栗駒ゴルフ俱楽部
南部富士カントリークラブ

ニュー軽米カントリークラブ
八幡平カントリークラブ
水沢リバーサイドゴルフ場
南岩手カントリークラブ
宮古カントリークラブ
盛岡カントリークラブ
盛岡ハイランドカントリークラブ
盛岡南ゴルフ俱楽部
ローズランドカントリークラブ



みちのくコカ・コーラボトリング株式会社(コカ・コーラ販売会社) <https://www.michinoku.coca-cola.co.jp> いこをきりがとう、またおさくわ
リサイクルしてね



信頼できる **Sportshop**

岩手県スポーツ用品専門店協同組合

盛岡市青山4丁目10-28 藤沢体育堂本部内 TEL.019-647-8484

- | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| ● 盛岡市 佐々木スポーツ
019-641-9371 | ● 釜石市 田 丸
0193-22-5551 | ● 奥州市 サンエススポーツ
0197-35-0110 |
| ● 盛岡市 タイガースポーツ
019-654-1587 | ● 大船渡市 田村スポーツ
0192-26-4019 | ● 奥州市 グランドスポーツ
0197-56-3228 |
| ● 盛岡市 長谷川スポーツ
019-636-2002 | ● 一関市 アタックスポーツ
0191-23-7285 | ● 北上市 和賀スポーツ
0197-63-3052 |
| ● 盛岡市 藤沢体育堂
019-647-8484 | ● 一関市 若山スポーツ
0191-23-5107 | ● 花巻市 八 森
0198-24-8110 |
| ● 八幡平市 モリサワスポーツ
0195-76-5450 | ● 一関市 大原屋スポーツ
0191-72-2326 | ● 紫波町 たむらスポーツ
019-672-2220 |
| ● 一戸町 居也商店
0195-35-3231 | ● 一戸町 小野久商店
0191-52-2024 | ● 紫波町 原スポーツ
019-672-2650 |
| ● 一戸町 こもりスポーツ
0195-33-2686 | ● 奥州市 及川スポーツ
0197-23-3727 | ● 雲石町 ミネカワスポーツ
019-692-2308 |
| ● 久慈市 千葉運動具店
0194-52-0300 | ● 奥州市 井上スポーツ店
0197-35-2952 | ● 宮古市 スポーツ・オールス
0193-63-0130 |

REACH BEYOND

何度も這い上がり

何度も立ち向かった

その先にひろがる

憧れの舞台

私たちはすべての人が

この瞬間を迎えるために

全力で支え、そして力になる

決して諦めることなく進み続け

最高の舞台へ、踏み出そう

スポーツ安全保険®

小さな掛金で充実補償



熱中症も対象



ネットで簡単手続き



団体活動のための総合補償

#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団 #放課後事業

#総合型地域スポーツクラブ #教室 #部活動地域移行 #文化系サークル #ボランティア

保険の詳しい内容、
資料の請求は、
ホームページを
ご覧ください。



[引]受幹事保険会社
東京海上日動火災保険株式会社

[共同引受保険会社(2025年4月予定)]
あいおいニッセイ同和／共栄火災／損保ジャパン／大同火災／
東京海上日動／日新火災／三井住友海上／AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会

<https://www.sportsanzen.org>

令和7年1月作成 24TC-005947

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ

